

漁海況情報

第494号(平成25年8月16日発行)

発行:山形県水産試験場 〒997-1204 鶴岡市加茂字大崩594
 TEL0235(33)3150 FAX0235(33)0379
 ホームページ: <http://www.pref.yamagata.jp/ou/norinsuisan/147010/>

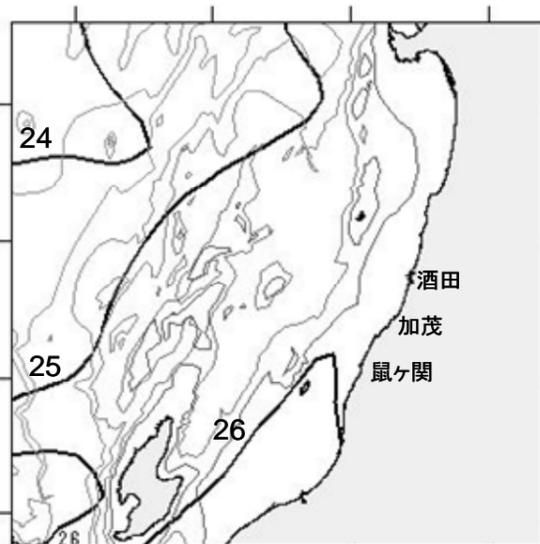
地先平均水温(7月)

単位:℃

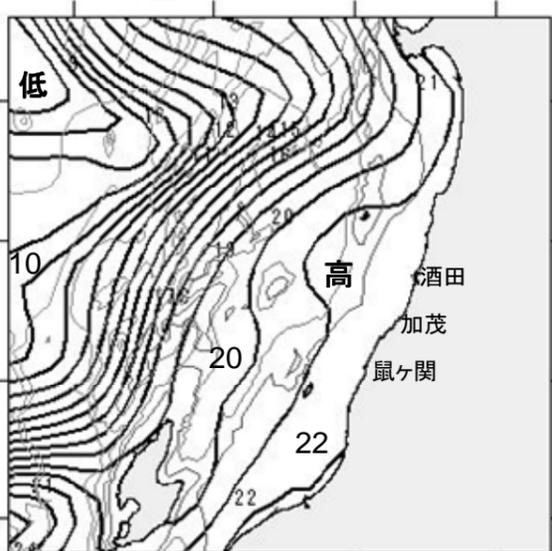
場所	水温	前年差	平年差	評価
水産試験場(鶴岡市加茂港内)	24.0	-0.7	+0.6	平年並み
栽培漁業センター(鶴岡市三瀬地先)	23.8	+0.7	+1.6	かなり高い

水温分布図(8月上旬)

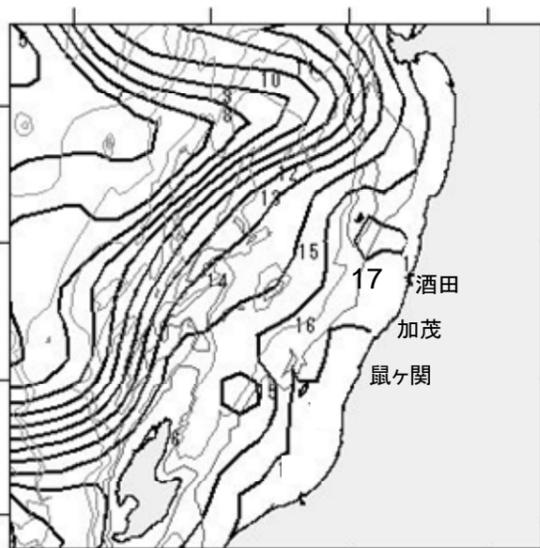
0m層



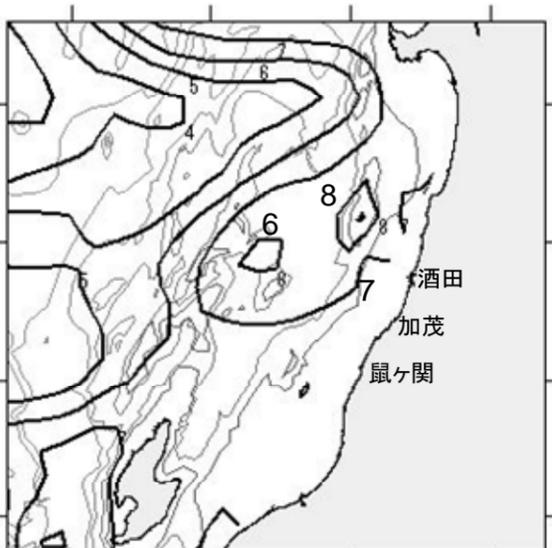
50m層



100m層



200m層

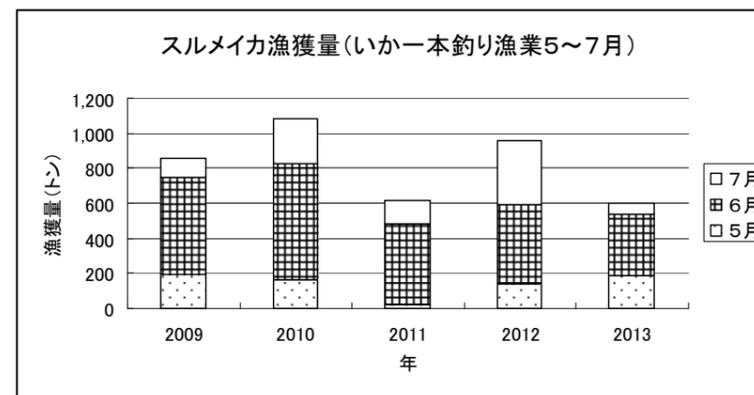


* 日本海海況予測システムの8月5日再現データを利用。

各種漁業情報

1 沿岸スルメイカ漁の状況

・5~7月までの本県の漁獲状況は、延べ725隻(前年比72%、平年比68%)、重量617トン(前年比63%、平年比66%)、金額160百万円(前年比67%、平年比66%)となっております。
 ・5月の漁期始めは平年を上回ったものの、6月以降は漁獲が伸び悩み、7月は平年を大きく下回りました。
 ・今年は5月下旬以降、表面水温が高かったことから魚群の北上が早かったものと考えられます。



2 第2回 日本海スルメイカ長期漁況予報

(独)水産研究総合センターは、7月23日に、「平年25年度 第2回 日本海スルメイカ長期漁況予報」を発表しました。

・今後の見通し(平成25年8月~12月)

対象海域:日本海(道北・道央、道南・津軽、本州北部日本海、西部日本海、沖合域)

対象漁業:主にいか釣り漁業・小型いか釣り漁業

対象魚群:主に秋季発生系群、後半は冬季発生系群も含む

- (1) 来遊量:前年および近年平均を下回る。
- (2) 漁期・漁場:8月~9月の北海道周辺が中心。10月以降は漁獲が低調となる。
- (3) 魚体の大きさ:近年平均並み。

3 大型クラゲ情報

(独)水産研究総合センターは、8月2日に、「平成25年度大型クラゲ情報 第3報」を発表しました。

- ・ 黄海における大型クラゲの出現量は、大量出現のなかった前年同期と同水準。一方、対馬海峡西水道では前年同期より多い。
- ・ 日本沿岸水域では、7月17日に対馬海峡西水道で調査船により出現を確認し、出現量は前年同期より多かった。
- ・ 7月26日に対馬の定置網で出現を確認(約20個体)した。対馬の定置における初出現日は前年と同時期。
- ・ 大型クラゲによる漁業被害は夏季から秋季にかけて発生します。大型クラゲが今後、日本沿岸及び沖合水域にどの程度出現するかは現時点では不明な状況であり、今後も大型クラゲ出現状況調査の実施を予定し、引き続き出現状況に関する情報提供を行ってまいります。

7月の漁況

- ・延べ操業隻数は、2,950隻で前年比67%でした。
- ・総漁獲量は、423トンで前年比61%でした。
- ・採貝藻漁業の漁獲量は68トンで前年比66%でした。イワガキ、サザエは前年を下回り、特にイギス、モズクは前年を大きく下回りました。
- ・定置網漁業の漁獲量は14トンで前年比48%でした。ブリ類、アジ、ウマヅラ、トビウオなど多くの魚種で前年を下回りました。
- ・はえなわ漁業の漁獲量は14トンで前年比54%でした。クロソイは前年を下回り、特にタイ類、ブリ類は前年を大きく下回りました。
- ・その他の漁業では、ごち網漁業のタイ類は前年を上回りましたが、さし網漁業のネジリ(ウシノシタ類)、サザエ、ばいかご漁業のバイ類は下回り、特にいか一本釣漁業のスルメイカは前年を大きく下回りました。

* 前年比は平成20～24年までの平均値と比較した値です。

全漁業支所別漁獲量

単位：隻・kg

支所	吹浦	飛島	酒田	加茂	由良	豊浦	温海	念珠関	計	前年比	前年比
延べ業隻数	237	472	591	217	374	326	164	569	2,950	74%	67%
漁獲量	25,628	37,582	222,574	70,650	25,221	21,531	5,204	34,145	442,535	52%	61%
前年比	78%	50%	43%	81%	52%	67%	55%	74%	52%		
前年比	70%	66%	60%	92%	46%	66%	50%	39%	61%		

採貝藻漁業

単位：隻・kg

支所	吹浦	飛島	酒田	加茂	由良	豊浦	温海	念珠関	計	前年比	前年比
延べ操業隻数	163	201	105	86	188	143	64	235	1,185	71%	61%
イワガキ	22,734		14,196	2,586	4,631	2,158	1,249	6,875	54,427	75%	65%
アワビ	317			10	28	61	49	17	482	57%	104%
サザエ	12	3,087	48	152	275	512	306	509	4,901	123%	69%
アラメ		979							979	77%	89%
イギス				6	29	3		31	68	54%	25%
モズク		20		176	540	509	131	2	1,379	41%	25%
その他	230	4,895	65	269	398	221	10	111	6,199		
計	23,292	8,981	14,309	3,199	5,901	3,464	1,745	7,545	68,436	75%	66%
前年比	79%	84%	72%	62%	91%	90%	70%	60%	75%		
前年比	79%	96%	86%	34%	49%	43%	44%	50%	66%		

その他の漁業

単位：隻・kg

漁業種類	いか一本釣漁業	船凍いか釣漁業	さし網漁業			あまだいさし網漁業	ごち網漁業	一本釣漁業	ばいかご漁業
			ネジリ	サザエ	キス				
延べ操業隻数	160	7	420			76	136	362	25
対象魚種	スルメイカ	スルメイカ	ネジリ	サザエ	キス	アマダイ	タイ類	ブリ類	バイ類
漁獲量	60,640	148,440	900	3,032	297	3,104	32,149	2,745	10,398
前年比	16%	80%	82%	166%	97%	74%	97%	84%	66%
前年比	20%	129%	35%	60%	77%	95%	132%	105%	62%

定置網漁業

単位：隻・kg

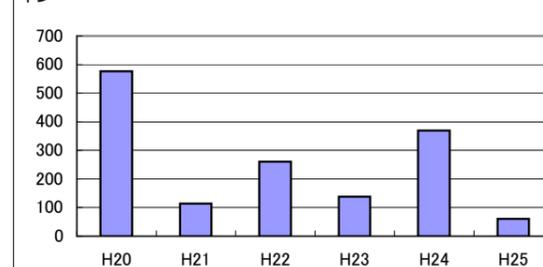
支所	加茂	由良	豊浦	念珠関	計	前年比	前年比
延べ操業隻数	5	31	21	17	74	75%	83%
ブリ類	11	3,394	718	231	4,354	74%	61%
アジ	54	1,130	1,706	823	3,713	101%	35%
ウマヅラ		17	84	241	342	27%	32%
トビウオ	1,031	1,377	616	347	3,371	22%	59%
その他	189	837	846	440	2,312		
計	1,285	6,754	3,969	2,082	14,091	45%	48%
前年比	26%	52%	53%	33%	45%		
前年比	42%	61%	55%	25%	48%		

はえなわ漁業

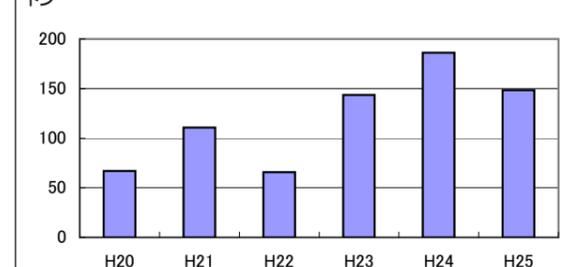
単位：隻・kg

支所	飛島	酒田	豊浦	温海	念珠関	その他	計	前年比	前年比
延べ操業隻数	70	16	22	73	102	27	310	71%	66%
タイ類	200	577	276	117	213	254	1,637	133%	16%
ブリ類	10	130	8	60	258	77	543	23%	20%
マグロ(メジ含む)	2,851	356	666	2,409	3,449	349	10,080	66%	96%
クロソイ	393	4	4	6		4	411	40%	70%
その他	270	146	49	447	228	327	1,466		
計	3,725	1,213	1,003	3,038	4,148	1,011	14,137	63%	54%
前年比	211%	24%	74%	47%	65%	70%	63%		
前年比	129%	20%	44%	50%	59%	55%	54%		

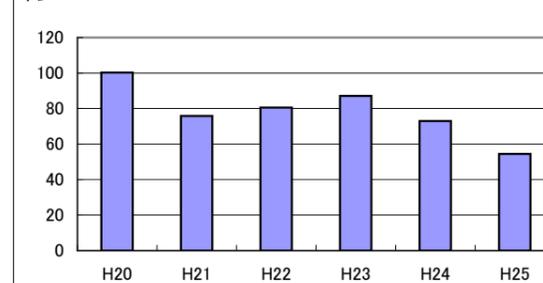
スルメイカ漁獲量(いか一本釣漁業、7月)



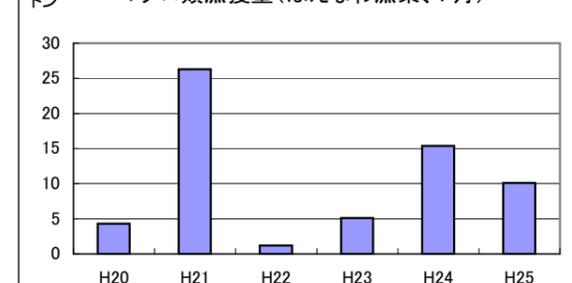
スルメイカ漁獲量(船凍いか釣漁業、7月)



イワガキ漁獲量(採貝藻漁業、7月)



マグロ類漁獲量(はえなわ漁業、7月)



最上丸の調査予定(8月中旬～9月上旬)

底びき網漁業漁期前調査、重要魚種の加入量調査、海洋観測、上架整備

- ・休漁期間中の底びき網漁場状況を調査し、情報提供します。
- ・ヒラメ、アンコウ、カレイ類等の重要な底魚類の資源動向を明らかにするため、稚魚や幼魚の生息状況を調査します。
- ・海洋観測を行います。
- ・上架整備を行います。

